



2018年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2018年5月8日

上場会社名 日本冶金工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5480 URL http://www.nyk.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 始
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 小林 伸互 TEL 03-3273-3613
 定時株主総会開催予定日 2018年6月27日 配当支払開始予定日 2018年6月28日
 有価証券報告書提出予定日 2018年6月27日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家、アナリスト向け）

(百万円未満四捨五入)

1. 2018年3月期の連結業績（2017年4月1日～2018年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年3月期	119,091	5.4	4,168	△4.2	3,386	18.8	4,575	94.8
2017年3月期	112,962	△6.7	4,352	130.1	2,849	443.4	2,349	186.1

(注) 包括利益 2018年3月期 5,328百万円 (79.3%) 2017年3月期 2,972百万円 (-%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2018年3月期	29.58	—	11.6	2.4	3.5
2017年3月期	15.19	—	6.6	2.1	3.9

(参考) 持分法投資損益 2018年3月期 22百万円 2017年3月期 8百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2018年3月期	148,651	41,829	28.1	270.45
2017年3月期	135,666	36,889	27.2	238.50

(参考) 自己資本 2018年3月期 41,825百万円 2017年3月期 36,884百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2018年3月期	5,031	△2,852	△2,475	5,680
2017年3月期	8,361	△3,048	△4,228	5,935

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2017年3月期	—	0.00	—	2.50	2.50	387	16.5	1.1
2018年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00	619	13.5	1.6
2019年3月期(予想)	—	3.00	—	3.00	6.00		16.9	

3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	70,000	32.6	4,300	411.8	3,500	586.9	2,900	—	18.75
通期	142,000	19.2	8,400	101.5	6,800	100.8	5,500	20.2	35.56

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

新規 ー社（社名）、除外 ー社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2018年3月期	154,973,338株	2017年3月期	154,973,338株
2018年3月期	323,814株	2017年3月期	320,971株
2018年3月期	154,650,714株	2017年3月期	154,653,714株

(参考) 個別業績の概要

1. 2018年3月期の個別業績（2017年4月1日～2018年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年3月期	93,570	5.9	1,727	△25.9	1,508	△2.8	2,748	87.1
2017年3月期	88,355	△7.9	2,329	235.1	1,552	1,443.3	1,469	73.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益
	円 銭	円 銭
2018年3月期	17.77	—
2017年3月期	9.49	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2018年3月期	134,950	40,143	29.7	259.51
2017年3月期	122,596	37,216	30.4	240.59

(参考) 自己資本 2018年3月期 40,143百万円 2017年3月期 37,216百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況、(4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、2018年5月31日（木）に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会の資料については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、堅調な企業業績や合理化・省力化を中心とした設備投資の増加、個人消費の回復傾向に支えられ、年間を通して緩やかな成長が続きました。

ステンレス特殊鋼業界におきましては、国内景気の緩やかな拡大基調を受け需要も堅調に推移し、需給バランスは改善傾向となりました。

当社の戦略分野である高機能材につきましては、米国・中国をはじめとした旺盛な耐久消費材向け需要や環境・エネルギー分野向け用途の拡大継続、化学・肥料向け用途の回復等、海外向けを中心に需要は堅調に推移いたしました。

当社グループの当連結会計年度の販売数量につきましては、2017年5月14日に発生した熱延工場火災事故の影響もあり前年同期比7.4%減（高機能材8.6%減、一般材7.2%減）となったものの、売上高は1,190億91百万円（前年同期比61億28百万円増）となりました。また、利益面につきましては、営業利益41億68百万円（前年同期比1億84百万円減）、経常利益33億86百万円（前年同期比5億37百万円増）、親会社株主に帰属する当期純利益45億75百万円（前年同期比22億26百万円増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は1,486億51百万円となり、前連結会計年度末比129億85百万円増加しております。これは主としてたな卸資産の増加（63億18百万円）によるものであります。

当連結会計年度末における負債の額は1,068億22百万円となり、前連結会計年度末比80億45百万円増加しております。これは主として支払手形及び買掛金の増加（59億48百万円）によるものであります。

当連結会計年度末における純資産の額は418億29百万円となり、前連結会計年度比49億40百万円増加しております。これにより自己資本比率は28.1%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益（40億88百万円）等により、50億31百万円の収入（前連結会計年度比33億31百万円の収入減少）となりました。

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形・無形固定資産の取得（△27億46百万円）等により、28億52百万円の支出（前連結会計年度比1億96百万円の支出減少）となりました。

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済（△115億23百万円）及び調達（95億67百万円）等により、24億75百万円の支出（前連結会計年度比17億53百万円の支出減少）となりました。

以上の結果、当連結会計年度における現金及び現金同等物残高は、換算差額を含めて56億80百万円となり、前連結会計年度比2億54百万円減少いたしました。

(4) 今後の見通し

ステンレス特殊鋼業界につきましては、ニッケル・クロム等原材料や副資材・エネルギーの価格上昇等コスト増要因が懸念されるものの、国内外での緩やかな経済成長を背景とした需要増が続くと想定されます。

当社グループとしましては、2017年5月9日に公表いたしました「中期経営計画2017」に基づく諸施策について着実に実行し、収益確保に努めてまいります。

これらを踏まえた2019年3月期の連結業績予想は下記の通りであります。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
2019年3月期(通期)業績予想	142,000	8,400	6,800	5,500

なお、本業績予想において、為替レートは106円/米ドルを前提としております。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

今後のIFRS(国際会計基準)の適用につきましては、内外の情勢等を踏まえながら適切な対応を検討していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当連結会計年度 (2018年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,045	5,788
受取手形及び売掛金	20,477	22,818
商品及び製品	6,951	8,194
仕掛品	14,133	17,667
原材料及び貯蔵品	7,755	9,297
繰延税金資産	68	1,044
その他	713	1,086
貸倒引当金	△481	△495
流動資産合計	55,662	65,399
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	49,022	49,431
減価償却累計額	△38,007	△38,728
建物及び構築物 (純額)	11,016	10,703
機械装置及び運搬具	142,618	144,989
減価償却累計額	△120,668	△120,802
機械装置及び運搬具 (純額)	21,951	24,188
土地	38,698	38,711
建設仮勘定	710	975
その他	7,310	7,682
減価償却累計額	△5,719	△6,042
その他 (純額)	1,592	1,641
有形固定資産合計	73,965	76,218
無形固定資産		
ソフトウェア	433	372
その他	862	663
無形固定資産合計	1,296	1,034
投資その他の資産		
投資有価証券	3,978	4,947
繰延税金資産	96	83
その他	635	952
貸倒引当金	△22	△22
投資その他の資産合計	4,687	5,960
固定資産合計	79,948	83,213
繰延資産		
社債発行費	57	40
繰延資産合計	57	40
資産合計	135,666	148,651

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当連結会計年度 (2018年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,024	22,972
短期借入金	26,071	27,428
1年内償還予定の社債	754	754
1年内返済予定の長期借入金	10,839	7,822
未払法人税等	589	635
未払消費税等	549	69
賞与引当金	962	1,132
役員賞与引当金	—	4
その他	4,277	8,085
流動負債合計	61,065	68,901
固定負債		
社債	1,739	985
長期借入金	15,796	16,857
繰延税金負債	7,418	7,464
再評価に係る繰延税金負債	918	918
退職給付に係る負債	9,674	9,921
環境対策引当金	2	13
金属鉱業等鉱害防止引当金	5	5
その他	2,162	1,759
固定負債合計	37,713	37,921
負債合計	98,777	106,822
純資産の部		
株主資本		
資本金	24,301	24,301
資本剰余金	9,542	9,542
利益剰余金	255	4,443
自己株式	△139	△140
株主資本合計	33,959	38,147
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,107	1,805
繰延ヘッジ損益	1	2
土地再評価差額金	1,744	1,744
為替換算調整勘定	74	127
その他の包括利益累計額合計	2,925	3,678
非支配株主持分	5	5
純資産合計	36,889	41,829
負債純資産合計	135,666	148,651

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)	当連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)
売上高	112,962	119,091
売上原価	98,679	104,535
売上総利益	14,283	14,556
販売費及び一般管理費	9,930	10,388
営業利益	4,352	4,168
営業外収益		
受取利息	2	3
受取配当金	69	92
持分法による投資利益	8	22
固定資産賃貸料	95	89
為替差益	—	262
その他	90	95
営業外収益合計	263	562
営業外費用		
支払利息	1,016	854
手形売却損	66	66
為替差損	274	—
売上割引	129	141
その他	281	282
営業外費用合計	1,766	1,344
経常利益	2,849	3,386
特別利益		
固定資産売却益	4	12
保険差益	—	1,486
特別利益合計	4	1,498
特別損失		
減損損失	87	—
災害による損失	—	796
特別損失合計	87	796
税金等調整前当期純利益	2,765	4,088
法人税、住民税及び事業税	403	670
法人税等調整額	13	△1,158
法人税等合計	416	△488
当期純利益	2,349	4,575
非支配株主に帰属する当期純利益	0	0
親会社株主に帰属する当期純利益	2,349	4,575

(連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)	当連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)
当期純利益	2,349	4,575
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	599	699
繰延ヘッジ損益	△1	1
為替換算調整勘定	23	53
持分法適用会社に対する持分相当額	1	△0
その他の包括利益合計	622	752
包括利益	2,972	5,328
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,972	5,328
非支配株主に係る包括利益	0	0

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2016年4月1日 至2017年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	24,301	9,542	△1,851	△139	31,853
当期変動額					
剰余金の配当			△232		△232
親会社株主に帰属する当期純利益			2,349		2,349
自己株式の取得				△0	△0
土地再評価差額金の取崩			△11		△11
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	2,106	△0	2,106
当期末残高	24,301	9,542	255	△139	33,959

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	507	1	1,733	50	2,292	5	34,150
当期変動額							
剰余金の配当							△232
親会社株主に帰属する当期純利益							2,349
自己株式の取得							△0
土地再評価差額金の取崩							△11
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	599	△1	11	23	633	0	633
当期変動額合計	599	△1	11	23	633	0	2,739
当期末残高	1,107	1	1,744	74	2,925	5	36,889

当連結会計年度 (自2017年4月1日 至2018年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	24,301	9,542	255	△139	33,959
当期変動額					
剰余金の配当			△387		△387
親会社株主に帰属する当期純利益			4,575		4,575
自己株式の取得				△1	△1
土地再評価差額金の取崩			—		—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	4,189	△1	4,188
当期末残高	24,301	9,542	4,443	△140	38,147

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,107	1	1,744	74	2,925	5	36,889
当期変動額							
剰余金の配当							△387
親会社株主に帰属する当期純利益							4,575
自己株式の取得							△1
土地再評価差額金の取崩							—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	698	1	—	53	752	0	752
当期変動額合計	698	1	—	53	752	0	4,940
当期末残高	1,805	2	1,744	127	3,678	5	41,829

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)	当連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,765	4,088
減価償却費	3,844	3,630
減損損失	87	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△58	15
賞与引当金の増減額 (△は減少)	246	170
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	237	247
環境対策引当金の増減額 (△は減少)	△10	12
受取利息及び受取配当金	△71	△94
支払利息	1,016	854
持分法による投資損益 (△は益)	△7	△20
固定資産売却損益 (△は益)	△4	△12
固定資産除却損	136	109
保険差益	—	△1,486
災害損失	—	796
売上債権の増減額 (△は増加)	△300	△2,341
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△389	△6,335
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,826	5,948
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△117	△620
その他	298	274
小計	9,501	5,234
利息及び配当金の受取額	79	94
利息の支払額	△1,021	△823
保険金の受取額	—	1,817
災害損失の支払額	—	△732
法人税等の支払額	△197	△560
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,361	5,031
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△49	△49
定期預金の払戻による収入	39	51
有形及び無形固定資産の取得による支出	△3,030	△2,746
有形及び無形固定資産の売却による収入	3	14
投資有価証券の取得による支出	△12	△13
投資有価証券の売却による収入	0	—
その他	1	△109
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,048	△2,852

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)	当連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△33	1,309
長期借入れによる収入	6,717	9,567
長期借入金の返済による支出	△10,059	△11,523
セールアンド割賦バック取引による収入	402	400
割賦債務の返済による支出	△528	△503
社債の発行による収入	770	—
社債の償還による支出	△677	△754
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△230	△384
その他	△590	△587
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,228	△2,475
現金及び現金同等物に係る換算差額		
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	20	41
現金及び現金同等物の期首残高	1,105	△254
現金及び現金同等物の期首残高	4,830	5,935
現金及び現金同等物の期末残高	5,935	5,680

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前連結会計年度 (自2016年4月1日 至2017年3月31日)

当社グループは、ステンレス鋼板及びその加工品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当連結会計年度 (自2017年4月1日 至2018年3月31日)

当社グループは、ステンレス鋼板及びその加工品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)	当連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)
1株当たり純資産額	238.50円	270.45円
1株当たり当期純利益金額	15.19円	29.58円

潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)	当連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (百万円)	2,349	4,575
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益金額 (百万円)	2,349	4,575
普通株式の期中平均株式数 (千株)	154,654	154,651

(重要な後発事象)

該当事項はありません。